

第6回

ゲノム編集セミナー

平成31年

4月23日 火 16:00～17:00 質疑応答含む

最先端医療イノベーションセンター棟1階 マルチメディアホール

④ 座長

大阪大学大学院医学系研究科附属共同研ゲノム編集センター
吉見一人 助教

④ 講演

『ニワトリゲノム編集 ～「金の卵」を産む
ニワトリと「ニワトリ工場」を作ってみた～』

国立研究開発法人産業技術総合研究所

バイオメディカル研究部門 先端ゲノムデザイン研究グループ

大石勲氏 (研究グループリーダー)

ニワトリは優れたモデル動物ですが、遺伝学的手法を用いることが困難とされ、ゲノム編集の利用も他の生物種に比べてあまり進んでいません。私達はニワトリの培養始原生殖細胞を用いることでCRISPR/Cas9法による遺伝子ノックアウトニワトリ（強い卵白アレルギーであるオボムコイドのノックアウト）を初めて樹立しました。

最近ではゲノム編集を用いた遺伝子ノックインにより、卵白に数十ミリグラムのオーダーでヒトサイトカインを生産し続ける「金の卵」を産むメンドリを作製し、製品化を目指した「ニワトリ工場」の開発を行っています。品種改良や医療技術、学術的解析とはちょっと違うゲノム編集の産業利用の試みについてご紹介します。

◆問い合わせ先◆

申込不要です。ぜひご参加ください。

附属共同研 ゲノム編集センター (担当:吉見 内線:3695・寺尾 内線:3890)

E-mail: gerdcstaff@ctrlab.med.osaka-u.ac.jp



GERDC